

令和 5 年度「探究の日」が行われました。

2023 年 9 月 26 日(火)に「探究の日」が実施されました。石岡二高では、「地域の課題の発見・解決を目指して主体的に行動し、多くの人々と協働しながら新しい価値の創造に挑戦する、地域社会を力強く支える人財の育成」を目的として、地域の魅力を高める探究学習を行っています。

「探究の日」は地域から多くの外部講師を招き、全学年一斉に「総合的な探究の時間」を行う取り組みです。

【全体日程】

| 時<br>限 | 1年(普通・生デ)                                                                                                                    | 2年(普通・生デ)                                                                                           | 3年(普通)                                                                                         | 3年(生デ)                                                                                 |
|--------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|
|        | 地域の魅力を知る                                                                                                                     | 地域の課題に取り組む                                                                                          | 地域の魅力を発信                                                                                       | 課題研究中間発表                                                                               |
| 1      | 事前指導<br>「探究の日」開会式                                                                                                            |                                                                                                     |                                                                                                |                                                                                        |
| 2      | 全体講演<br>社会の第一線で活躍する人物を講師に招き、探究活動がこれからの学びに必要なことを理解する講演会を実施する。地域社会の中で働く意義を考えることで職業観・勤労観を高める。<br>【「探究しよう」】／【地域社会における働き方を考える講演会】 |                                                                                                     |                                                                                                |                                                                                        |
| 3      | 【アントレプレナーシップ】<br>地域社会の第一線で活躍する人物を講師に招き、地域に根差した起業家精神を養う。起業家の講義を通じて、地域の魅力と地域が抱える社会的課題について理解することで、生徒の課題発見につなげる。                 | 【探究スキル向上プログラム】【地域理解プログラム】<br>外部講師を招き「総合的な探究の時間」における探究活動の進め方を学ぶ。地域が抱える社会的課題について理解することで、生徒の課題発見につなげる。 | 【探究スキル向上プログラム】【地域理解プログラム】<br>「いばたん」による地域 PR 動画の作成のためのワークショップを行う。茨城大学の学生を TA に迎え、クラスごとにテーマを考える。 | 【被服の専門家による特別講座】<br>被服の特別講座を実施し、深い学びの実現につなげる。<br><br>演題【「伝える」能力とは？！—非言語的な表現から他者と関わるコツ—】 |
| 4      |                                                                                                                              |                                                                                                     |                                                                                                |                                                                                        |
| 5      | 探究活動<br>各個人で設定した課題を探究する活動を行う。                                                                                                | 探究活動中間発表会<br>各グループで設定した課題を探究する活動を行う。フィールドワークの振り返りと報告を行う。                                            | 【探究スキル向上プログラム】<br>外部講師(映像関係)を招きプレゼンテーションやICT活用など探究活動の成果を発信するのに必要な知識を学ぶ。                        | 課題研究中間発表<br>中間発表を実施することで成果と課題を明らかにし、最終発表に向けて探究を深める。                                    |
| 6      |                                                                                                                              |                                                                                                     |                                                                                                |                                                                                        |

## 【全体講演】

全体講演では、茨城の魅力を発信する活動をしている青木智也様から、「地域の良さの見つけ方～茨城の良さを再発見～」と題し、石岡の魅力を高める活動をしている生徒たちへ熱い講演をしていただきました。



青木様は茨城を紹介するために「茨城王(イバラキング)」というウェブサイトを立ち上げ、2004年に初の著書『いばらぎじゃなくていばらき』を出版し、茨城県内でベストセラーとなりました。現在、青木様は「茨城県まちづくりアドバイザー」として執筆活動や講演会など幅広い分野で「茨城」をテーマに活躍しています。また、茨城放送の番組『だっぺ帝国の逆襲』でMCを務め、茨城のご当地ラッパー「イバラッパー」としても活動しています。

生徒の感想です。

- ・当たり前のことに慣れすぎて周りから見たら魅力と覚えることも魅力とっていなかったのが改めて魅力がたくさんあるなと思いました。
- ・自分の住んでいるところも視点を変えて良いところを見つけられるかもと参考になりました。
- ・私は石岡についてあまり詳しくなかったので、全体講演を聞いて知れた事とかがいっぱいあったので、良かったです！それに、最後に流れてきたラップはすごかったです！
- ・青木智也さんのお話を聞いて心に刺さった事は、どんな場所でもその場所なりのいい所があるという言葉です！また、青木さんの地元愛がとても伝わってきました。私もこれから先茨城のことを沢山のの人に伝えて行けたらいいなと思っています！！

講演を通じて地域の隠された魅力をどう発見するか、貴重な視点を教えていただくことができました。

【第1学年】第1学年では、地域社会の第一線で活躍する人物を講師に招き、「起業家講話」が行われました。起業家の講話を通じて、地域の魅力と地域が抱える社会的課題について理解することで、生徒の課題発見につなげるのが狙いです。5・6時間目は振り返りを行い、「自分が起業するなら？」というテーマで将来について考えました。





生徒の感想です。

- ・自分のやりたいことを仕事にできる素晴らしさを感じられました。
- ・高校生のうちからやりたいこともたくさんすることで将来につながる事がわかった。
- ・夢や目標を持つことがとてもいいことなの分かった。失敗を恐れないでこれからも過ごそうと思った。
- ・将来に役立つお話で、学生の時に聞けて良かった。
- ・自分が魅力を感じたものを多くの人に知ってもらうために様々な取り組みをし、目的のために課題を見つけ問題を解決することが大切だと思った
- ・私たちが今学校に通って学んでいることが全て無駄では無いことに気づけました。
- ・あまり大学など進学関係のことは考えていなかったけど、講話を聞いて、もうすこし自分の好きなことなどを伸ばして将来に繋げてみたいと思った。

生徒が自分の「やりたいこと」や「将来」について考え、学ぶことの意味を再確認できた講演となりました。



↑ 6 時間目は、講演を踏まえて自分たちの将来について考え、グループで発表しました。



【第2学年】第2学年の生徒は石岡の魅力を高める探究活動に取り組み、先日、第1回目のフィールドワークを実施しました。そこで、行き詰りを感じたり、悩んでいたりする生徒にむけて、「地域理解プログラム」として、外部講師の方からアドバイスを頂きました。



生徒の感想です。

- ・「目的は1つじゃない」という言葉が印象に残った。視点を広げて、異なる視点からいくつか目的を定めたいと思う。
- ・ちょっとした気づきや、人との出会いや関わりが今後の人生に生きてくるという話を聞いて、積極的に行動してみようと思いました。
- ・客観的に見える大人の意見はとても貴重なもので、この先の調査にしっかり役立てたいと思いました。
- ・自分が知らなかったことが沢山知れたし、話を聞いてて凄く面白かったし今後の探究活動にも生かせるようにしたいと思った
- ・実際に地域のために活動している方々のお話なのでとても参考になった。自分には思いつかなかった視点から物事を考えたり、活動したりする上で目的や目標が大事であると聞いて、探究活動だけでなく、今後の進路にも活かせそうだなと思った。今回いただいたアドバイスを自分たちの探究活動にも生かしていきたい。
- ・こういう時に頼れる大人がいることを知れてよかった。
- ・フィールドワーク後のまとめについての質問にも答えていただき、次に進むための励みになった。

地域のためにご尽力されている講師の方のお話は、生徒の成長を促す起爆剤となりました。

【第3学年】第3学年のテーマは「伝える」です。普通科はこれまでの探究学習のまとめとして、地域の魅力についての動画を制作し、「茨城の魅力を探究し発信する高校生コンテスト」(通称:いばたん)に応募します。石岡市役所政策企画課から職員の方を招き、石岡の魅力と課題についてお話いただいた上で、茨城大学から「いばたん」を担当している馬渡教授と学生さんたちを招き、テーマを掘り下げるワークショップを行いました。



また、5 時間目は映像制作にかかわるプロの方を講師に招き、動画制作のコツについて伺いました。



全体の講演のあと、各教室をまわって疑問に答えてくださいました。

生活デザイン科は「伝える」能力とは?!—非言語的な表現から他者と関わるコツ— と題して、杉野服飾大学 手島 陽介 氏の特別講演を行い、その後、講演で学んだ内容をもとに 1 分間スピーチを行いました。



生徒たちは主体的に講演に参加し、スピーチでは「伝える」力の高まりがみられました。

多くの外部講師の方のご協力を得て、生徒たちの学びが深まる 1 日となりました。  
実際に様々な分野で活躍する「大人の本気」に触れられたことは、生徒たちの進路にとってもプラスだったと考えられます。今後も石岡二高は探究を軸とした学びを通じて、地域との関わりを深めてまいります。